



ばいりん

令和4年7月号

横浜市立梅林小学校

TEL 045-773-0341

FAX 045-772-4862



自然の美しさを感じて

校長 芦垣 幸代

関東地方の梅雨明けが発表されました。結果的に短い梅雨となった今年の梅雨入りは6月6日でしたが、翌日の朝会で、「梅雨」の話をしました。「『□雨』と書きますが、何という字が入るでしょう。」とクイズを出して。梅林小のシンボルでもある梅という字が入ること、梅の実が実るころの雨の多い時期のことをいうことなどを話しました。今年の梅は、花が咲くのも実が実るのも昨年比べて遅く、収穫もやや遅めでしたが、どの学年もみんなで梅を収穫して梅シロップを作っています。校庭では、おやじの会の方のお力を得て花壇田んぼに稲の苗を植えることができ、すくすくと育っています。花壇には、ひときわ大きな美しいピンクのバラが咲いています。横浜開港150周年を記念するシンボルの一つに選ばれた「はまみらい」という品種のバラです。梅っ子応援隊のグリーンボランティアの方々が苗をもらってきてくださり、丹精こめて世話をしてくださっています。1年生が種をまいた朝顔、2年生が植えたトマトも育っています。



今の時期は、一年の中でも様々な植物がすくすくと育つ時期でしょう。気が付かないとそのまま通り過ぎてしまうところも、子どもたちが育てたり、収穫したりという経験をしていくことで、関わりをもち、自然の不思議さや素晴らしさを感じていくのだと思います。

6月16日、17日と6年生が日光修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、自然や歴史に触れつつ、集団行動のマナーを学びました。グループや部屋での活動も、互いに助け合い、よさを見つけて前向きに行動する姿がすばらしかったです。その中で、子どもから「すごい景色!」「紅葉だときれいだろうね。」「でも緑もすごくきれい!」と、自然に感動する言葉がたくさん聞かれました。光徳牧場から戦場ヶ原に出て湯滝まで歩くハイキングも、長い距離でしたが、自然を満喫することができました。

梅林小の正門に大きな桜の木が植わっています。私が梅林小に着任したときも桜が満開で、初めての学校に少しだけあった不安な気持ちを吹き飛ばしてくれました。毎年すばらしい花を咲かせてくれます。しかし、その1本を伐採しなければならなくなりました。教育委員会の樹木剪定調査により、根元が腐ってきている兆候が見られ、安全のために伐採が必要ということになったのです。とても残念ですが、「今までありがとう」という気持ちをこめて見送りたいと思います。

